保存版　ビジョン「大淀がめざすまちの姿」

みんなでめざそう…そしてつなごう未来へ

天神の森に
笑顔と元気あふれるまち…おおよど

Ⅰ めざすまちの基本的な考え方…大淀の良さを生かすまちづくり

**「私たちの大淀」、その風土と人をこよなく愛し、共に支え合い
生き生きとしたまちづくりを、以下の基本的な考えの下で私たちみんなで
心ひとつに、力を合わせて進めることとします。**

1　大淀はその地名の由来とされる“大淀川”、四季彩る“天神の森”に象徴される自然に恵まれた地域です。そのほぼ中央には文化の殿堂・宮崎市民文化ホールと生涯学習の拠点・宮崎市立図書館が位置し、その東西には地域経済の一翼を担う商店街と自然豊かな田園地帯を有し、さらに各地区には脈々たる伝統文化が息づいています。
この住環境の良さを再認識し、快適で魅力あるまちへとより一層発展させます。

2　自治会をはじめとする地域団体の献身的活動によって築かれてきた「地域の絆」をより確かなものとするために、地域協議会、まちづくり推進委員会、地域団体等が相互の連携をより一層緊密にし、住民一人ひとりが「大淀の住民の一員でよかった」と実感できるまちへと進化させます。

3　歴史的にも明治以降、教育・文化・産業の各分野において、今日の「宮崎」の礎を築いた多くの先覚者を輩出していることは、大淀に今を生きる者にとって誇りであり、その功績を顕彰し、２１世紀を担う青少年が希望と誇りを持って大きくはばたくまちへと再生させます。

Ⅱ めざすまちの骨格

まちづくりの基本的な考え方の下で、めざすまちの骨格を以下の３つの柱とします。

①思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち（元気・快適）

「みんなはひとりのために ひとりはみんなのために」を合言葉に思いやりの心を育み、子どもからお年寄りまで大淀の一員として互いに尊重し合い、いきいきと快適に暮らせるまちを目指します。

方策その１：「向こう三軒両隣」に笑顔が花咲くまちづくり

私たちは日々の暮らしにおいて“遠い親戚より近くの隣人”として、お互いに支え合っています。このつながり（絆）に心地良さと喜びが感じられるまちづくりを進めます。

方策その２：「連帯と一体感」を育み、誇りと活気あふれるまちづくり

地域としての連帯と一体感に大淀の誇りと活気を実感し、住み続けたいと思うまちづくりを進めます。

方策その３：「住環境の良さ」を活かした住みやすいまちづくり

商業地域と田園地帯を有する自然豊かな地域性を再認識し、中村町商店街の再生と地元の産業振興を皆さんの願いとして、日々の暮らしが快適で便利なまちづくりを進めます。

②「あなたのその一声」がつくる安全で安心して暮らせるまち（安全・安心）

「あなたのその一声」運動等を展開し、大淀地区社会福祉協議会のスローガン
ー 安全・安心　いきいき　大淀 ー を目指します。

方策その１：地域福祉の推進

大淀地区社会福祉協議会と大淀地域まちづくり推進委員会、自治会など地域団体、学校との支援・連携をより一層図り、皆さんが最も望んでいる「安全で安心して暮らせるまちづくり」を進めます。

方策その２：安全で安心なまちづくり

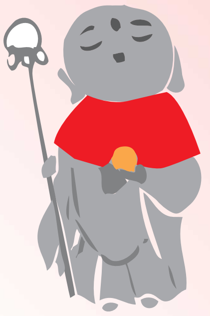
一人ひとりがまちづくりの担い手となって、「あなたのその一声」運動等を日常的に実践し、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

③大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷（ふるさと）を愛する心を育むまち（郷土愛）

大淀の風土が育み護り受け継がれてきた史跡や祭りなどの伝統文化、大淀が誇る先覚者の足跡に触れ、故郷（ふるさと）を愛し心豊かに暮らせるまちを目指します。

方策その１：伝統文化に親しみ、心豊かに暮らせるまちづくり

各地区に脈々と息づいている伝統文化を地域共有の財産として身近に感じ、大淀の誇りと心の豊かさが実感できるまちづくりを進めます。



方策その２：大淀を誇りに思い、次代を担う人材を育むまちづくり

大淀が誇る先覚者の功績や伝統文化に触れ、故郷（ふるさと）を愛し創造力豊かな人材が育つまちづくりを進めます。

Ⅲ めざすまちへの具体的取組

人口減少とさらなる高齢化という超少子高齢化時代を見据え、**大淀地域まちづくり推進委員会・自治会をはじめとする地域団体など〈仕掛人〉の呼びかけに地域の一人ひとりがまちづくりの担い手となって**、めざすまちの実現に取り組んでいきます。成果について５年ごとに検証し見直しを行います。

❶思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち（元気・快適）

方策その１：「向こう三軒両隣」に笑顔が花咲くまちを実現するために

❶大淀地域まちづくり推進委員会は、皆さんがまちづくりに関心を持ち参加したくなるように、「おおよど元気だより」を通して地域団体の日常活動や地域のホットな話題などを情報発信していきます。（まちづくりの担い手育成）
❷おおよど元気だよりによる情報発信と併せて、自治会の皆さんと協力して「自治会加入促進キャンペーン」を展開し、“遠い親戚より近くの隣人”として互いに寄り添い、やさしさと笑顔あふれる地域づくりに取り組みます。

方策その２：「連帯と一体感」を育み、誇りと活気あふれるまちを実現するために

❶新成人は明日の大淀を担う貴重な人材、その輝かしい未来を祝う「成人式」を地域みんなで盛り上げていきます。
❷生涯学習としての芸術・芸能活動を推奨し、その祭典「大淀地区文化祭」を地域みんなで盛り上げていきます。
❸子どもからお年寄りまでが「ふれあい健康フェスタ」に集い、歓声と笑顔に大淀の元気と一体感を実感できる一大イベントに再生させていきます。
❹「おおよど音頭」を自治会や公民館活動、さらにふれあい健康フェスタ、小中学校の体育祭等で子どもからお年寄りまでが楽しく踊り、「我がまちの音頭」として普及・定着させていきます。
❺「天神山さくらまつり」を大淀の祭りとして地域全体で盛り上げ、地域内外の人々が楽しめる「大淀天神山さくらまつり」として再生させていきます。
❻子どもからお年寄りまでが参加する「☺☺（ニコニコ）ラジオ体操」を実施し、皆さんの健康づくりと世代間交流の推進に取り組みます。
❼若い世代が、女性がまちづくりに参画しやすい雰囲気づくりに取り組みます。

方策その３：「住環境の良さ」を活かした住みやすいまちを実現するために

❶皆さんが日々の暮らしに便利さを実感し、ひいては大淀の活性化につながるよう中村商店街をはじめ地域内の買物情報誌、マップの作成に取り組みます。
❷中村商店街の一郭で、地元の豊かな自然の中で生産された農産物等を皆さんに提供する「市（例えば日曜朝市）」を開設し、中村商店街の賑わいと大淀の活性化につなげていきます。

❷「あなたのその一声」がつくる安全で安心して暮らせるまち（安全・安心）

方策その１：地域福祉を推進するために

❶朝夕のあいさつ、いざという時のお互いの助け合いなどご近所としての意識を高め、つながり（絆）を強くし、みんなで支え合う仕組みを小地域（自治会）でつくり、地域全体として機能する「小地域ふれあいネットワーク」づくりに取り組んでいきます。
❷子育て世代やお年寄り、障がいのある人などを地域みんなで支える気運を高め、仲間として共に支え合う地域力のあるまちを目指して「おおよど福祉まつり」を実施していきます。

方策その２：安全で安心して暮らせるまちを実現するために

❶子ども見守り活動の<愛の一声運動>や日々の暮らしの中で自分にも気軽に手助けできる<一人一役運動>などを内容とする「大淀憲章」を作成し、一人ひとりがまちづくりの担い手として共に支え合う地域づくりに取り組んでいきます。
❷「大淀防災の日」を定め、自治会の防災訓練等を通して、皆さんが防災・減災意識を高め、災害時の特に子ども、妊婦、お年寄り、障がい者など災害弱者の被害を最小限に食い止めるまちづくりに取り組みます。

❸大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷（ふるさと）を愛する心を育むまち（郷土愛）

方策その１：伝統文化に親しみ、心豊かに暮らせるまちを実現するために

❶皆さんが「大淀史跡マップ」を活用して、史跡、まつり、神楽などを“私たち大淀の共有財産”として身近に感じられるよう、「大淀史跡めぐりカレンダー」や「（仮称）大淀の伝統文化」の作成に取り組みます。

方策その２：大淀を誇りに思い、次代を担う人材を育むまちを実現するために

❶子どもたちが、初代橘橋を架橋した福島邦成や今日の観光宮崎の礎を築いた岩切章太郎など大淀が誇る先覚者の功績や大淀の伝統文化に触れ、学べる副読本「（仮称）大淀の伝統文化 子ども版」の作成に取り組みます。

大淀地域まちづくりの〈仕掛人〉

● 大淀地域自治区地域協議会

● 大淀地域まちづくり推進委員会

● 地域団体

①太田北自治会　②太田南自治会　③中村自治会　④淀川自治会
⑤南町自治会　⑥京塚自治会　⑦谷川自治会　⑧福島町自治会
⑨ヴェルデクス大淀河畔自治会　⑩大坪自治会　⑪大坪第二自治会
⑫大坪南自治会　⑬大坪団地自治会　⑭江南団地自治会　⑮県住江南団地自治会
⑯倉の町自治会　⑰江南ハイツ自治会　⑱花山手自治会　⑲源藤団地自治会
⑳源藤自治会　㉑古城自治会　㉒山内自治会　㉓山之城自治会
㉔時雨自治会　㉕北川内自治会　㉖薫る坂自治会　㉗大淀団地自治会
㉘大坪西自治会

㉙大淀地区自治会連合会　㉚大淀地区社会福祉協議会
㉛大淀地区青少年育成協議会　㉜大淀地区民生委員児童委員協議会
㉝宮崎市消防団大淀分団　㉞大淀地区自治公民館連絡協議会
㉟大淀三校ＰＴＡ協議会　㊱大淀地区体育会
㊲古城小子ども会育成連絡協議会　㊳中村町商店会
㊴宮崎市大淀地区地域包括支援センター　㊵大淀地区老人クラブ連合会
㊶宮崎中央農業協同組合大淀支店

● 大淀公民館

ビジョン「大淀がめざすまちの姿」策定経緯

平成２４年１月：大淀地域自治区地域協議会より大淀の課題「活性化と再生」を解決するため大淀地域まちづくり推進委員会に対し、ビジョン「大淀がめざすまちの姿」の策定を諮問

５月：大淀地域まちづくり推進委員会において、ビジョン「大淀がめざすまちの姿」策定委員会を設置、策定作業開始（委員 11 名）

平成２５年２月：ビジョン策定について、大淀地域住民（1,000 名を無作為抽出）を対象にアンケート実施

６月：ビジョン策定について、自治会等地域団体を対象にアンケート実施

８月：「10 年先のあなたは？このまちは？」について、大淀中学校生徒会役員とワークショップ実施

１１月：自治会等地域団体に対し、ビジョン「大淀がめざすまちの姿」原案を説明

１２月：ビジョン「大淀がめざすまちの姿」答申案について、大淀地域まちづくり推進委員会「企画・検討会議」において審議承認

平成26年１月：大淀地域まちづくり推進委員会より大淀地域自治区地域協議会に対し、ビジョン「大淀がめざすまちの姿」を答申、承認

平成26年３月

笑顔が花咲く やさしいまち大淀

大淀地域自治区地域協議会･大淀地域まちづくり推進委員会

〒880-0933　宮崎市大坪町西六月 2211 番地 1
TEL・FAX：0985-50-2008　メール：oyodo-machi@aqua.plala.or.jp

地域コミュニティ活動交付金活用事業